

同志社大学

2011年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2011年 12月 20日提出

所属	職名	氏名
経済学部	教授	馬場浩也
研究題目	現在の日本における雇用と労働問題の研究	
研究成果の概要	2011年度は昨年度から継続して執筆してきた論文「戦後日本の男子大学進学率の分析—供給側の制約の影響を中心に」が「日本経済研究」により正式に受理され、同誌の2012年3月号に掲載される予定である。	